

さとうきび等安定生産体制緊急確立事業のうち
甘味資源作物等農業機械等リース支援事業
(さとうきび農業機械等リース支援事業)
事業実施状況報告書

事業実施年度 : 平成25年度 (平成28年度実績)

事業実施主体名 : ○○農業協同組合

第1 事業計画総括表

事業実施計画書に記載した数字をそのまま記載してください

該当する実績値を記載してください

以下の計算式で計算した結果を記載してください。
達成率 = (該当年実績値 - 24年現状値) / (27年目標値 - 24年現状値)

28年の実績値を記載してください

県名及び市町村名	事業実施主体名及び地区名	目標	目標数値		達成状況		受益		事業内容 (農業機械等リース費用)及び事業量 (単価、台数、面積等)	総事業費	負担区分			完了年月日	備考
			現状	目標	実績値	達成率	戸数	面積			基金	事業実施主体	その他		
		10a当たりの労働時間を10%以上削減	(H24年度) 100 h	(H27年度) 50 h	(H28年度) 60 h	80 %	戸	ha		円					
		10a当たりの収量を5%以上増加	5,000 t/10a	6,000 t/10a	(H27年度) 6,200 t/10a	120 %									
		株出栽培面積の割合を5%以上増加	ha	ha	ha	%									
合計															

【昨年報告(27年実績)で、目標を達成していない場合】
以下の計算式で計算した結果を記載してください。
達成率 = (28年実績値 - 24年現状値) / (27年目標値 - 24年現状値)

【昨年報告(27年実績)で、目標を達成した場合】
昨年報告の数字をそのまま転記してください。
(参考)以下の計算式で計算した結果を記載してください。
達成率 = (27年実績値 - 24年現状値) / (27年目標値 - 24年現状値)

- (注) 1 「目標」の欄については、実施要領別記3の1に該当する目標を記入すること。
 2 「目標年度」は事業年度の翌々年度とする。
 3 「目標数値」の欄については、具体的な目標数値を記入すること。なお、現状値については、原則、直近のデータとし、直近年が異常年であった場合(激甚災害の発生等)は、さらに前年のデータ又は過去数年の平均を現状値とすることができる。
 4 「事業内容」の欄については、実施要領第1の農業機械等及び第5の3のリース諸費用を記入すること。なお、リース諸費用については、対象となる農業機械等ごとにそれぞれ記入する。
 5 補助事業の交付決定により通知された事業の内容及び経費区分と変更後の事業の内容及び経費の区分とを容易に比較対照できるように変更部分を二段書きとし、変更前を括弧書きで上。
 6 「備考」の欄に総事業費に対する国庫補助金の割合を記入すること。
 7 「備考」の欄に県、市町村等の事業実施主体以外の団体が別途負担する場合には、その団体名及び補助率を記入すること。